

浄土真宗本願寺派 西光寺寺報

「**正覚大音** 響流十方」

慈光照護のもと、門信徒の皆様にはますます
すぐ清祥にお念仏ご相続のことと慶賀に存
じます。

さて、10月16日の報恩講にはようこそのお
参りでございました。初日のお逮夜には約
20人、お初夜には9人のお参りでにぎやかで
したが、翌17日のご満座のご門徒さんのお参
りは0人（正確には帳場の箴谷公則様だけ）
でした。前日都合の悪かった法務員さんも
揃い、総勢8名の僧侶がお勤めをさせていた
だき、がらんと
した本堂に読経
が響きました。
ご法話は中止と
なり、奥田先生
には本堂に申し
訳ないことであ
りました。この
ような事態を招
いたのも、ひと



16日お逮夜の本堂です

えに私共の教化活動がまだま
だであると猛省して、今後も
お念仏のみ教えをご門徒のみ
なさんにお伝えしていきたい
と思います。そして、「浄土真
宗は聴聞に極まれり」と

善知識のお言葉にもありますよう、できる限
りお参りしていただきたいと思います。ご
講師は、『すべてのお座に参られるご門徒』を
想定してお話を組み立ててこられます。そ
のこともどうかご理解ください。

なお、その後あるご門徒宅でこの話をさせ
ていただいていたふと思つたのですが、法座
に何度もお参りしたら、その都度お蠟燭を出
さなければいけないと思つていらつしやい
ませんか？そんなことはありません。そんな
なことを心配されるよりも、『いま、私が何を
頼りに生きればいいのか？』、『どんなことが
あつても揺らぐことのない、法をいただいて
生きる人生』『死んだらどうなる？』と思わな
くてもよい人生』を一緒に聴かせていただき
ましょう。お寺はご門徒さんみなさんのも
のです。みなさんが集うことにこそ、お寺の
存在意義があるのですから。

一休宗純禅師がこのような歌を残してい
ます。「分け登るふもとの道は多けれど同じ
高嶺の月をこそ見れ」（真理の山に向かう道
は違うけれど、同じ月を我らは見ているの

御正忌にお参りください。

14日（水） 昼2時・夜7時

う）。いろいろな宗派はありますが、仏教が
目指すものはただひとつ。『生死出離の道』
です。生死とは迷いのこと。あれが欲しい、
あの人が嫌い、こんな人生のはずじゃなかつ
た……等々、自分が迷いの中にいることすら
わからない私たちです。お念仏に出会い、ど
んなことがあつても私を見捨てることにな
い大きな働き（アミダ）に照らされて、いた
だいたこの身、この生命を精一杯輝かせて、
共に往生浄土の道を歩ませていただきま
しょう。

標題の『正覚大音・響流十方』は仏説無量
寿経の中に出てくるお言葉です。釈尊（お
釈迦さま）の真実の覚りは、十方に響き流れ
るといふ意味です。皆さんにも今すでに届
いているのです。

なお、報恩講にあたって、ご門徒の箴谷公
則様には境内の植物の手入れや雨樋の修繕
にご尽力いただきました。中川初様には御
仏供米30kgをお供えいただきました。ま
た、お盆のときには加島英志様に裏庭の雑草
を刈り取っていただきました。その他、書き
きれませんがたくさんのご門徒様から物心

両面でお布施を頂戴しました。おかげさまで皆様に支えられて、寺の運営を頑張っております。有り難うございました。

「御正忌が厳修されます」

日	14時〜	19時〜
14日 (水)	大速夜 正信偈 法話二席	初夜 十二礼 法話一席 ※映画上映

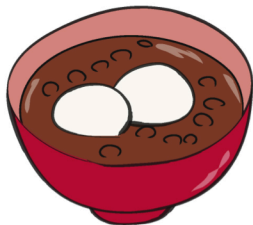
ご法話 福井市教應寺住職 本願寺布教使

奥田 順誓師です。

☆温かいおぜんざいが、今年も昼夜ともにふるまわれます。ご家族そろってお参りくださいね。心よりお待ちしております。

今年初の試みとして親鸞さまの映画を上映したいと思います。聖人の

750回忌の記念として真宗大谷派（お東さん）が制作したものです。1時間ちよつとの映画ですが、御伝鈔ごでんしょうの拝読だけを聞かせていただいてもなかなか伝わりにくい親鸞さまの御一代を素晴らしく美しい映像と音楽とともに送りいたします。



皆様お誘い合わせのうえお参りください。お電話下されればお迎えに行くこともできます。

「除夜会にお参りください」

今月31日（土）の夜11時半頃より、当院の鐘楼堂しょうろうどうにて除夜の鐘をつきます。そのあと本堂にて新年のお勤め・法話のあと、恒例となっておりませんが、中国の新年のお祝いのしきたを拝借して、水餃子をいただいて新年を迎えたことを共に喜びたいと思います。みなさんふるってご参加ください。お念珠を忘れずに。

なお、梵鐘ぼんしょうをよく見ていただくと、前ページの『正覚大音・響流十方』という文字が書かれています。どうぞご自身の眼で確認してみてください。

「正信偈をお勤めしよう会？」

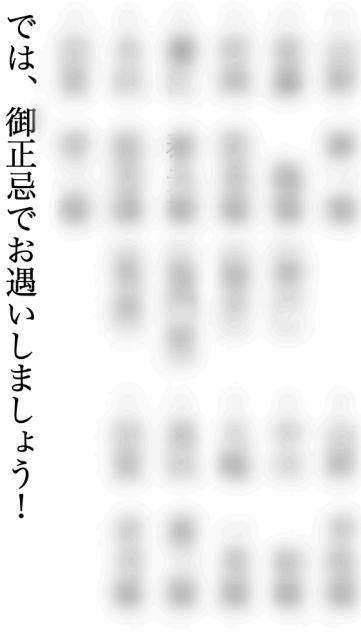
お寺になるべくたくさんのご門徒さんに気軽に来ていただきたいということで、来年から『正信偈をお勤めしよう会（仮称）』なんでものを開こうと思っております。堅苦しい『勉強会』などにせず、集まったみなさんと一緒に正信偈（草譜・行譜）をお勤めして、その後少しづつ何が書いてあるかの解説をさせていただき、そのあとはお互い持ち寄ったつまみで一杯やりながら、日頃思っているこ

となどを和気あいあいとお話しできる場になればと思います。

第1回を1月28日（土）の午後7時より、西光寺本堂にて行います。参加ご希望の方は、メールか電話でお知らせください。お念珠と聖典（寺にもあります）を忘れずに！

「西別院の大遠忌法要懇志」

以前より掲載しております、本願寺福井別院の、親鸞聖人750回大遠忌法要並びに本堂・門徒会館の改修工事の懇志依頼ですが、おかげさまで割当の金額に達しました。有り難うございました。



では、御正忌でお会いしましょう！

住職 内嶋洪淳（うちじま こうじゆん）

090-8261-3090

若院 内嶋淳浩（うちじま あつひろ）

090-8967-7902

メールアドレス

soichiro4989@gmail.com

※携帯電話に登録しましょう！